

第2回市民協働によるまちづくり推進協議会議事録

日時：令和7年10月2日（木） 19時00分～21時00分

会場：裾野市役所地下会議室

出席者：森川賢会長、秋山真登副会長、小野島洋子委員、勝又和美委員、込山功委員、
根上敦司委員、佐藤幸治委員、小田圭介委員、柏木宏介委員
事務局 持田睦乃、中川廣江

1. 開会

2. 自治振興課長挨拶

3. 会長挨拶

4. 議題

（1）区運営交付金（地域づくり割）について

- ・地域づくり割の活用状況を確認し、成果と課題を確認し議論した。

区長の役割や制度の認知度向上、活動評価の仕組みづくりが重要視されたほか、今後の協議会活動の方向性についても検討が行われた。

・地域づくり割の認知課題

各区の一般住民には地域づくり割の存在が知られていない。

区長の多忙や引き継ぎ時期の問題で申請が十分に行われていない実態がある。

区長以外の認知向上と支援体制の整備が求められている。

・活動評価と支援の必要性

活動団体の中には地域づくり割を利用していない区もあり、その理由調査と評価の作業が必要である。

頑張る団体の発表機会や表彰制度の創出により、地域活動の活性化を図ることが重要。

（2）令和8年度末までの協議会活動について

・協議会の役割と今後の展望

協議会は地域づくり割を活用する地区を応援し、その実践と定着を実現するための協働プロセスを推進する場として機能すべきとされた。